

目 次

**「Ctrl」キーを押しながら目次欄（下線部分）をクリックすると、
該当ページまで移動します。**

<u>出席委員</u>	2
<u>生涯学習課の予算審査</u>	5
<u>教育総務課の予算審査</u>	19
<u>会計室の予算審査</u>	24
<u>監査委員事務局・選挙管理委員会事務局の予算審査</u>	25
<u>議会事務局の予算審査</u>	27
<u>総括質疑及び現地調査箇所を選定</u>	30

※本会議録で使用している漢字は、汎用性等を考慮し、「JIS第1水準漢字」を使用しています。
このため、人名や地名などの固有名詞等において、実際の漢字とは異なる標記となっている場
合があります。

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

平成28年 利府町議会予算審査特別委員会会議録（第4号）

平成28年3月9日（水曜日）

出席議員（1名）

議長 櫻井正人君

出席委員（16名）

委員長 後藤哲君

副委員長 遠藤紀子君

委員 鈴木晴子君

西澤文久君

小淵洋一郎君

安田知己君

木村範雄君

土村秀俊君

吉岡伸二郎君

高久時男君

鈴木忠美君

吉田裕哉君

永野涉君

及川智善君

郷右近隆夫君

羽川喜富君

欠席委員（1名）

渡辺幹雄君

説明のため出席した者

副町長

伊藤三男君

財務課長

小山田春彦君

生涯学習課

教育長

本明陽一君

教育次長

松尾隆治君

生涯学習課長

高橋三喜夫君

生涯学習振興班長兼
生涯学習センター所長兼
郷土資料館長

鎌田光伸君

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

生涯学習振興班理事兼 公民館長	本郷昭彦	君
生涯学習振興班主幹	加藤兼征	君
生涯学習振興班主任主査	高橋義行	君
生涯学習振興班主事	安住真紀子	君
スポーツ振興班長兼 総合体育館長兼 屋内温水プール館長	佐藤浩幸	君
スポーツ振興班主査	和地修	君
図書振興班長兼図書館長	庄子敦	君
図書振興班主査	千葉暁子	君

教育総務課

教 育 長	本明陽一	君
教 育 次 長	松尾隆治	君
教 育 総 務 課 長	小幡純一	君
学 校 教 育 班 長	高橋活博	君
学 校 教 育 班 主 幹	古澤晃一	君
学 校 教 育 班 主 任 主 査	加藤典子	君
総 務 給 食 班 長	菅野勇	君
総 務 給 食 班 主 査	浅野智寛	君
総 務 給 食 班 技 術 主 査	橋浦真徳	君
総 務 給 食 班 参 事 兼 学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	高橋信	君
総 務 給 食 班 主 事	内田由希子	君

会計室

会計管理者兼会計室長	大友政一	君
会 計 班 長	鈴木由美	君
会 計 班 主 査	大枝大将	君

監査委員事務局・選挙管理委員会事務局

局 長	鈴木正敏	君
主 査	蜂屋雄輔	君

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

議会事務局職員出席者

事	務	局	長	阿	部	善	男	君
主	任	主	査	櫻	井	渉	君	
主			事	竹	内	春	菜	君
主			事	引	地	恭	介	君

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

午前9時26分 開 議

○委員長（後藤 哲君） おはようございます。

これより予算審査特別委員会を再開します。

審査日程表により進めてまいりますので、円滑な議事運営に御協力をお願いいたします。

本日、会議規則第2条の規定により渡辺幹雄委員より欠席届が、永野 渉委員より遅延届が提出されております。

ただいまの出席委員は15名です。

審査に入る前に委員各位に申し上げます。質疑に当たっては1人2問から3問程度とし、それ以上の質疑がある場合には、質疑が一巡した後にお願いいたします。また、質疑の際はわかりやすく、簡潔にお願いします。さらに、質疑が重複しないよう、関連質疑で対応するようにお願いいたします。予算の審査でありますので、趣旨を逸脱しないようにお願いいたします。

それでは、審査日程表により、生涯学習課の予算審査を始めます。

内容の説明に先立ち、生涯学習課長より本日出席している委員の紹介をお願いいたします。

高橋課長。

○生涯学習課長（高橋三喜夫君） おはようございます。

平成28年度予算審査特別委員会に出席しております生涯学習課の説明員を紹介いたします。

初めに、教育長、本明陽一です。（「よろしくをお願いいたします」の声あり）

教育次長、松尾隆治です。（「松尾隆治です。よろしくをお願いいたします」の声あり）

次に、スポーツ振興班です。

スポーツ振興班長、佐藤浩幸です。（「佐藤です。よろしく申し上げます」の声あり）

主査の和地 修です。（「和地です。よろしくをお願いいたします」の声あり）

続きまして、生涯学習振興班です。

生涯学習振興班長、鎌田光伸です。（「鎌田光伸です。よろしくをお願いいたします」の声あり）

理事兼公民館長、本郷昭彦です。（「本郷です。よろしくをお願いいたします」の声あり）

主幹の加藤兼征です。（「加藤です。よろしくをお願いいたします」の声あり）

主任主査の高橋義行です。（「高橋です。よろしくをお願いいたします」の声あり）

主事の安住真紀子です。（「安住です。よろしくをお願いいたします」の声あり）

続いて、図書振興班です。

図書振興班長、庄子 敦です。（「庄子です。よろしくをお願いいたします」の声あり）

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

主査の千葉暁子です。（「千葉です。よろしくお願ひいたします」の声あり）

私は、生涯学習課長の高橋でございます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

○委員長（後藤 哲君） 次に、所管事項の内容の説明をお願いいたします。生涯学習課長。

○生涯学習課長（高橋三喜夫君） それでは、生涯学習課所管の平成28年度予算について御説明申し上げます。

初めに、歳入について御説明申し上げます。

予算説明書①の9ページをお開きください。

14款使用料及び手数料1項使用料4目土木使用料4節中央公園使用料は518万3,000円で、前年度対比19.4%、84万2,000円の増となっております。増額の主なものは、野球場の広告料を計上したことによるものでございます。5節多目的運動場使用料25万2,000円を計上しております。

10ページをお開きください。

6節北公園等使用料として79万1,000円を計上しております。

次に、5目教育使用料1節十符の里プラザ使用料として150万円、2節生涯学習センター使用料として112万2,000円、3節体育館使用料として383万1,000円、4節屋内温水プール使用料として1,342万8,000円、5節行政財産使用料のうち十符の里プラザ使用料7万2,000円、生涯学習センター使用料93万4,000円、体育館使用料14万6,000円、屋内温水プール使用料39万7,000円を計上しております。

20ページをお開きください。

16款県支出金3項委託金2目教育費委託金1節経由処理事務費委託金8万6,000円は、埋蔵文化財及び特別名勝松島の現状変更などの事務処理件数に対する宮城県からの事務委託金であります。2節社会教育費委託金177万6,000円は、子どもの居場所づくり事業及び今年度新規事業であります放課後子ども教室事業に対する委託金を計上しております。

23ページをお開きください。

19款繰入金2項基金繰入金5目スポーツ振興基金繰入金1節スポーツ振興基金繰入金400万円は、スポーツアドバイザー事業及び生涯スポーツ活動派遣事業、インターハイ運営事業にそれぞれ財源として繰り入れるものであります。

24ページをお開きください。

21款諸収入4項受託事業収入1目教育費受託事業収入1節社会教育費受託事業収入1,450万円は、三陸自動車道春日パーキングエリア上り車線側の拡張工事に伴います宮城県道路公社か

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

らの発掘調査受託事業収入であります。

25ページをごらんください。

21款諸収入5項雑入3目雑入1節受講料のうちスポーツ教室受講料として468万1,000円を計上しております。

以上が歳入であります。

続きまして、歳出について御説明申し上げます。

初めに、生涯学習振興班から御説明申し上げます。51ページをお開きください。

2款総務費6項企画費4目復興推進費2億9,858万2,000円のうち、埋蔵文化財包蔵地内において被災地の個人住宅の建てかえ等に伴い、確認調査が必要となった場合の調査費として7節賃金13節委託料など合わせて180万円を計上しております。

118ページをお開きください。

10款教育費4項社会教育費1目社会教育総務費8,995万5,000円は、前年度対比1.2%、107万8,000円の減となっております。

主なものといたしまして、1節報酬28万1,000円は社会教育委員の報酬で、各種事業を委員の皆様にごらんいただき事業に対する御意見や評価をいただいております。8節報償費202万1,000円は、家庭教育学級を初め青少年健全育成などの各種事業の講師謝礼等であります。特に、今年度は土曜日の子どもの居場所づくり事業「りふ・わくわく広場」に加え、新たにモデル事業として放課後子ども教室を開設するための経費を計上しております。内容といたしましては、利府第三小学校において地域住民の参画を得ながら放課後に子供たちが安心して活動できる居場所をつくり学習支援や活動支援を行い、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するものであります。上半期で準備を行いまして下半期の開所を目指したいと考えております。

119ページをごらんください。

11節需用費112万1,000円の主なものは、印刷製本費63万7,000円で、生涯学習ガイドや成人式の印刷代であります。

19節負担金、補助及び交付金42万1,000円は、各種団体に対する補助金であります。

120ページをお開きください。

2目公民館費370万9,000円は前年度対比38.7%、234万3,000円の減で、公民館長が非常勤から常勤職員となったことによるものであります。

主なものといたしまして、1節報酬85万9,000円は、民館長、文化芸術振興審議会委員の報酬であります。

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

8節報償費84万7,000円は、公民館教室や地区教養教室などの講師謝礼となっております。

11節需用費45万2,000円のうち印刷製本費31万2,000円は、文化祭及びスクールバンドフェスティバルのポスター印刷代であります。

14節使用料及び賃借料11万8,000円のうち自動車借り上げ料9万8,000円は、スクールバンドフェスティバル開催における楽器を搬送するための自動車レンタル料であります。

19節負担金、補助及び交付金125万円のうち、負担金の河北美術展利府展共催負担金60万円は、町民芸術鑑賞の機会を提供するために総合体育館を会場として開催するための経費であります。

121ページをごらんください。

3目文化財保護費1,559万2,000円は、前年度対比36.1%、413万7,000円の増となっております。主なものといたしまして歳入で御説明いたしましたように、春日パーキングエリアの拡張工事に伴い硯沢窯跡発掘調査事業として、総事業費1,450万円を計上しております。その内訳は4節共済費に39万5,000円、7節賃金に発掘調査臨時職員14名分790万円、13節委託料に硯沢窯跡発掘調査業務として430万5,000円を計上しております。そのほか文化財保護事業として11節需用費の印刷製本費17万9,000円は、遺跡紹介マップ「十符の里のさんぼみち」を作成する経費であります。こちらは、学校教育で活用していただくために町内小学校6年生に配布しております。

15節工事請負費24万8,000円は、文化財説明板設置工事として今年度発掘調査をいたしました館ヶ沢A遺跡を予定しております。また、文化財保護標柱設置工事といたしましては、沢乙高島交差点近くにございます前田遺跡に設置する予定であります。

122ページをお開きください。

4目十符の里プラザ管理費2,052万5,000円は、前年度対比10.9%、200万9,000円の増で、十符の里プラザ施設の維持管理に要する経費を計上しております。

主なものといたしましては、1節報酬265万7,000円は、施設管理に係る非常勤職員の人件費であります。

11節需用費のうち修繕料75万円は、施設内の各種設備の修繕費用であります。

13節委託料1,123万9,000円につきましては、公民館及び学習センターの機械警備や清掃業務、各種施設の保守点検等を一括で委託しております十符の里プラザ管理業務や施設の維持に必要な委託業務に係る経費であります。

123ページをごらんください。

5目生涯学習センター管理費1,175万9,000円は、前年度とほぼ同額で、学習センターの維持

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

管理に要する経費を計上しております。

主なものといたしまして、1節報酬428万1,000円は、施設管理に係る非常勤職員の人件費であります。

11節需用費688万4,000円は、施設管理に係る消耗品、燃料費、光熱水費、修繕料であります。

14節使用料及び賃借料34万9,000円につきましては、除細動器賃借料及び町民の方々に御利用いただく印刷機やコピー機等の経費であります。

6目郷土資料館管理費24万3,000円は、郷土資料館の維持管理等に要する経費で、前年度対比13.5%、3万8,000円の減となっております。

続きまして、図書振興班の歳出について御説明申し上げます。

123ページをごらんください。

7目図書館費3,713万9,000円は、前年度対比1.9%、71万円の増で、図書館の管理運営に要する経費を計上しております。

主なものといたしましては、1節報酬343万1,000円は前年度より232万7,000円の増であります。これは、緊急雇用の制度が廃止されたことから図書の貸し出し整理を行う非常勤職員2名を増員し、利用者へのサービスの向上を図るものであります。

124ページをお開きください。

8節報償費21万4,000円はボランティア講座及び図書館講演会を開催する経費を計上しております。

11節需用費60万8,000円は、雑誌・新聞の購入及び大型絵本貸し出し用バッグ20枚分の買い換えを行うものであります。

18節備品購入費408万円は、絵本や小説などの図書約1,800点と視聴覚資料65点の購入経費を計上しております。

8目図書館建設基金40万1,000円は、前年度対比14万8,000円の増で、図書館建設基金の利子の積み立て額を計上しております。

続きまして、スポーツ振興班の歳出について御説明申し上げます。

99ページをお開きください。

8款土木費4項都市計画費4目中央公園管理費2,265万8,000円は、前年度対比21.1%、394万2,000円の増で、中央公園野球場及びテニスコート、多目的運動場の維持管理に要する経費を計上しております。増額の主なものは十符の里パーク管理運営業務委託料のうち野球場の維持管理に要する経費を増額したことによるものであります。

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

5目北公園等管理費673万円は、前年度対比37.5%、404万3,000円の減で、沢乙北公園及び館公園野球場の維持管理に要する経費を計上しております。

減額の主なものは、工事請負費の減額によるものであります。

125ページをお開きください。

10款教育費5項保健体育費1目保健体育総務費4,344万5,000円は、前年度対比18.1%、958万6,000円の減で、スポーツ推進委員19名分の活動に要する経費や職員人件費及びふるさとスポーツ祭、スポーツ交流フェスティバル等町民の皆さんの健康増進やスポーツの普及に係る経費を計上しております。

なお、減額の主なものは、職員人件費の減によるものであります。

126ページをお開きください。

2目体育施設費2,437万5,000円は、前年度対比22.1%、693万2,000円の減で、総合体育館の維持管理に要する経費を計上しております。

減額の主なものは、工事請負費の減によるものであります。

127ページをごらんください。

3目屋内温水プール運営事業費1億2,776万8,000円は、前年度とほぼ同額で、屋内温水プールの維持管理に要する経費を計上しております。

132ページをお開きください。

6目インターハイ対策費1,319万3,000円は、平成29年7月下旬から8月中旬に開催される全国高等学校総合体育大会の準備に要する経費を計上しております。職員1名分の人件費ほかとし中国地方で行われるインターハイの視察旅費や、大会に要する備品購入費、さらに実行委員会に対する補助金を計上しております。

以上が生涯学習課所管の平成28年度予算の主な内容であります。御審議のほどよろしく願います。

○委員長（後藤 哲君） 内容の説明が終わりましたので、直ちに質疑を行います。質疑の発言を許します。質疑ありませんか。11番吉田委員。

○吉田裕哉委員 まだ皆さん目が覚めていないようですので、2点について御質問いたします。

まず1点目は119ページ、新たな事業として放課後子ども教室事業が計上されております。こちらについて先ほど説明もございましたが、より詳細な説明を願いたいと思います。学習支援及び活動支援ということなんですが、具体的にどのような方がどういったことをされるのか。またその日時や時間帯、対象の児童の人数希望などをどの辺まで今計画されているのか、お尋

ねしたいと思います。

2点目については124ページの図書館費についてですけれども、図書購入費用が前年度より減っているんですが、ちょっとスペースの問題なのか、それとも図書購入の金額的なところで減額した理由ですね、お願いいたします。とりあえず、以上でお願いします。

○委員長（後藤 哲君） 当局、答弁願います。鎌田班長。

○生涯学習振興班長兼生涯学習センター所長兼郷土資料館長（鎌田光伸君） 11番吉田委員の御質問にお答えいたします。

まず、放課後子ども教室につきましては、放課後に子供たちが学習やいろいろな方とさまざまな体験を通して交流していく中で、思いやりやマナーを学び豊かな人間性を身につけることを目的として新規事業として開催するものでございます。また、子供たちを介して地域の人と人とのつながりが生まれ、地域力が高まっていくことを期待して事業を進めていくものでございます。どのような方ということに関しましては、小学校1年生から6年生までを対象としております。時間につきましては、学校の勉強が終わりました放課後ですので、早くて2時半ぐらいから下校時刻の4時半ぐらいまでの間で実施したいと考えております。また、人数の希望におきましては開催する場所の規模に合わせて、現在のところ20名くらいを想定して実施したいと考えております。以上でございます。

○委員長（後藤 哲君） 2点目、庄子班長。

○図書振興班長兼図書館長（庄子 敦君） 2点目の質問にお答えいたします。

説明書の124ページの18節の備品購入費が前年度対比減になっているその理由というお尋ねだったと思います。

前年度予算につきましては、常用備品の購入と図書の購入費以外にも備品購入費を計上しておりまして、その額が29万9,000円でございます。ですから、前年度対比いたしましても本の購入に関しましては、減については若干の減ということで御理解いただければと思います。以上でございます。

○委員長（後藤 哲君） 吉田委員。

○吉田裕哉委員 放課後子ども教室それ自体の公称な目的は理解しているつもりです。ただ、具体的に何をするのかです。地域の方が畑仕事を教えるのか、普通に学校の授業の勉強を教えるのか、そういった取り組みをどう今のところ考えているのかということをお尋ねしたいと思います。さらに、これと児童クラブの違いといいますか、行政側にとっての違いはありますけれども、利用する児童側にとっての違いを今後しっかり示していかないといけないのではないかと

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

と思うんですが、その辺の対応を今後どうしていくのか保護者向けに對してのそういった違いと申しますか、そういったところを周知と申しますかその辺の方法を、検討状況を教えていただきたいと思ひます。

図書の方はわかりました。単純な減額ということですが、単純にやはりもうそろそろ閉架書庫と申しますかプレハブなどもいっぱいですし、そういった事情があり単純に前年度より図書を購入し続けられる状況ではないということに理解してよろしいのか、お尋ねいたします。

○委員長（後藤 哲君） 当局、答弁願ひます。鎌田班長。

○生涯学習振興班長兼生涯学習センター所長兼郷土資料館長（鎌田光伸君） 11番吉田委員の再質問にお答えいたします。

まず、具体的な内容につきましてですが今回考へておりますのは、学習をメインとして地域の方々との交流を深め、その中で遊びも取り入れながらやっていきたいと考へております。児童クラブとの違いにつきましては、児童クラブは両親共働きの家庭とかそういう方が入られるわけですが、こちらの放課後子ども教室につきましては地域の方々の参画を得ながら進めていくところで、地域の方々共同してこの事業をつくりあげていくという形のところが大きな違いになると思ひます。また、周知につきましては保護者の方々が集まる場所で説明を行ったり、地域に出向いてボランティアの方々に説明したりということで行ってきたいと考へております。以上でございます。

○委員長（後藤 哲君） 2点目、庄子班長。

○図書振興班長兼図書館長（庄子 敦君） それでは、吉田議員の再質問図書館の備品購入費に關しましてお答え申し上げます。

平成23年度に制定いたしましたプレハブと申しますか、閉架書庫ですが、こちらにつきましてはまだ若干の余裕はあります。しかしながら、内容的なもの本の傷みぐあい等によりまして、廃棄入れかえを行いながら新しい図書館までの間にそれを求めていくという考へ方でやっております。ですから今回この減になった理由が閉架書庫がいっぱいになったということだけが理由ではありませんので、御理解いただければと思ひます。以上でございます。

○委員長（後藤 哲君） ほかに質疑ありませんか、関連。6番木村委員。

○木村範雄委員 済みません。今の子ども教室なんですけれども、これまでは児童クラブが共働きの保育に欠けるという形で、ずっと留守家庭時とかとやっていたわけですが、6年生まで拡大をするんだということに国が全ての児童を対象にと打ち出してきて、今ここに来るのかなと思ひているんです。今人数が各校20人とちょっと聞いたんですけれども、20人だとする

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

と1年生から6年生までで3人ずつで三六、十八ですから非常に少ないと思うんですけども、今後もっと対象の子供たちを拡大していく方向にあるのかどうかをお尋ねしたいと思います。

○委員長（後藤 哲君） 当局、答弁願います。鎌田班長。

○生涯学習振興班長兼生涯学習センター所長兼郷土資料館長（鎌田光伸君） 6番木村委員の御質問にお答えいたします。

まず、今回放課後子ども教室を実施する場所ですけれども、三小のミーティングルームのところで開催する予定でございます。その広さを考慮しまして20名ということで想定しておるところでございます。今後の拡大につきましては、まず三小でモデル事業として自立運営ができるような放課後子ども教室を目指していきたいと思っておりますので、そちらの準備を着実に進めてその結果、ほかの小学校区でも実施できるように一歩ずつ事業を進めていきたいと考えておるところでございます。以上でございます。

○委員長（後藤 哲君） ほかに質疑ありませんか。10番鈴木忠美委員。

○鈴木忠美委員 それでは99ページのこれは節でいきます。節で13委託費、十符の里パークの管理運営費ということで先ほどの説明の中で、野球場の維持管理費ということで増額しましたということで、前年度に比べると約500万円ほど上積みだと具体的にどういうことをやるのか、それを1つ。

次に126ページ、これは125ページの委託料ですか、委託料の中でのプロ野球2軍に対する補助ゲーム委託料ということで129万6,000円ということで、去年と同じ額を一応計上しておりますが、この辺なんですけれども実は去年の野球は約33試合ですか、結果的に4試合ほど減りましたので二十何試合やっているわけですよ、現実的に。ことしの野球の日程を見ると18試合しかないわけです、18試合。ということはそれでも、野球の試合数が減るについてもそれを同じに見るということは、どういうものなの。私もボランティアで行っているんですけども、金どこに使うのかあれだけでも試合数が減っても同じということは何となく、その2つについてまずお伺いします。

○委員長（後藤 哲君） 当局、答弁願います。佐藤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長兼屋内温水プール館長（佐藤浩幸君） 10番鈴木委員の質問にお答えいたします。

まず、99ページの十符の里パークの管理業務委託料の中央公園分ですけれども、こちらの業務内容の増額分は野球場近辺の除草作業面積の増と、それからグラウンドの維持管理業務の増、それから資材とか人件費の増等を見込んでの増額となっております。

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

それから、126ページのプロ野球2軍戦補助業務委託料につきましては、こちらは試合数が今回減っているわけですが、その分は一応契約の段階で委託先と協議をしながら決定してまいるということですので。以上です。

○委員長（後藤 哲君） 鈴木忠美委員。

○鈴木忠美委員 最初の件について、除草面積とグラウンドの面積がふえたということですが、そんなに前年と比べると……今までやらなかったところがふえるということですか、これは今までやってなかったということが。ちょっと前年と比べると除草面積あるいはグラウンドの整備がふえたというのとその辺ちょっと理解しにくいんですけども、その辺ちょっとお聞きしたいです。

それから、予算の2軍の業務委託料ですか、試合数が減ったんですけどもどうこういいますがどうもはっきりしないんですけども、もう一度、試合数が減っても額が同じというのがちょっと理解できないので、その辺の今の回答ではちょっと理解しにくいんですけども、もう一度お願いします。

○委員長（後藤 哲君） 当局、答弁願います。佐藤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長兼屋内温水プール館長（佐藤浩幸君） お答えいたします。

まず、委託料につきましては、これまで十符の里パークの委託料ですね、そちらの委託料の中に野球場の体育館側ののり面の部分が契約の中には入っておらず、職員で対応しておりました。その分を委託の中に含めております。それから、グラウンドの維持管理の部分につきましては、これまでも十分というか、グラウンドの整備はしておりますけれども、さらに土の量とかその辺をふやしながら十分な整備を行ってまいりたいということでの増でございます。

それからプロ野球2軍戦の委託料につきましては、どうしても予算編成が決まる前に試合数が決まっておりませんので、その辺は前年度と同額で計上しておるということを御理解いただければと思います。以上です。

○委員長（後藤 哲君） 鈴木忠美委員。

○鈴木忠美委員 わかりました。野球場の先ほど言われたのり面の分がふえたというものはそれは理解できました。私も何度か行ったとき職員の方が刈っていたということで、前にもちょっと定期会に行って話したことがあるけれども、職員の方が草刈りするというのはおかしいんじゃないのということは、前お話しした経緯がございます。それだったら納得できます。

それから、今の2軍に対する委託料についても、これをつくった段階のときはまだ試合数が明確でなかったということで理解できましたので、あとは試合数が減ったんですから適切な処

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

置をお願いいたします。以上です。

○委員長（後藤 哲君） ほかに質疑ありませんか。14番遠藤委員。

○遠藤紀子委員 1点だけお尋ねいたします。

132ページのインターハイの対策費が出てまいりました。いよいよ平成29年度に会場が利府町になるということでこれから立ち上げることだと思いますけれども、利府町で利府町内の会場、もちろんグランディを使うと思いますけれども、そのほかにも会場となるような予定があるのか。それから、大会の実行委員会も仮称ではありますが、この実行委員会どのような実行委員会になさるおつもりか。それから事務局をどこにおくのかを、もしおわかりの範囲でしたらお願いいたします。

○委員長（後藤 哲君） 当局、答弁願います。佐藤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長兼屋内温水プール館長（佐藤浩幸君） 14番遠藤委員の御質問にお答えいたします。

132ページのインターハイ関係ですけれども、まず会場につきましてはグランディが町内では中心になります。グランディと県のサッカー場、それから利府町の総合体育館がバレーボールの会場として使用する予定でございます。一応種目をお話ししますと、バレーボール女子が総合体育館とセキスイハイムスーパーアリーナ、それからサッカーが宮城スタジアムと県のサッカー場、アーチェリーが宮城スタジアム、それから水泳が県のプールでございます。

それから、実行委員会の構成につきましては先催地、前に行った大会の例を申し上げますと、まず市長、町長等が会長になりまして、まちの体育協会とか県の高体連とかそういった方々がメンバーになっておりますことから利府町でもその方向で、大体15名から20名程度の委員会の委員として組織してまいりたいと考えております。

それから、事務室につきましては屋内温水プールの事務室を今検討しておるところでございます。以上です。

○委員長（後藤 哲君） 遠藤委員。

○遠藤紀子委員 開催は平成29年度ということで、まだ1年以上前の話なんですけれども、この大会は国体に次ぐ大きな大会だと思います。開会式、閉会式はもちろんグランディの総合運動場でよろしいのでしょうか。

○委員長（後藤 哲君） 佐藤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長兼屋内温水プール館長（佐藤浩幸君） お答えいたします。

平成29年のインターハイは南東北、山形、福島、宮城3県で開催されます。開会式につつま

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

しては山形県で開催する予定でございますので、利府町につきましては先ほど申しました4競技だけが開催されるということでございます。以上です。

○委員長（後藤 哲君） ほかに質疑ありませんか。17番羽川委員。

○羽川喜富委員 2点ほどお聞かせいただきたいと思います。

まず、9ページのスポーツ施設の管理の経緯の収益の分ですけれども、中央公園の使用料518万3,000円、先ほど課長から説明で野球場の広告の内容もここに含まれている経緯ということだと思うんですが、楽天2軍球場の、ことしも先ほど忠美委員からもあったんですけれども、試合が開催されて多くの方々に足を運んでいただくと。広告の内容としては意味合いがあって、前から広告料もいただきながらこの内容を多くの方々に示していくという形の意味合いをお願いをして、ラバーもきれいにさせていただいて広告を掲載する形になったんですけれども、現実今どのぐらいの内容で広告のお願いをした経緯でお答えいただいている企業関連があるかということと、今後どのような対応の状況でこのラバー関係に張りつける広告の内容が進まれるのかという形をお聞かせいただければと思います。

次に99ページの工事請負費の沢乙北公園の園路の改修ですけれども、去年は538万7,000円のことしは128万円ということですが、前は南側の工事だったと思うんですけれどもことしの内容として、どこの部分を工事で最終的な内容なのか、この2点をお願いしたいと思います。

○委員長（後藤 哲君） 当局、答弁願います。佐藤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長兼屋内温水プール館長（佐藤浩幸君） 17番羽川委員の御質問にお答えいたします。

まず9ページの中央公園使用料の中の広告使用料の関係でございますけれども、現在5社から広告をいただいております、一応まだ確定ではございませんけれども3月中に3社がまた新たに広告を掲出していただけるということで、今動いております。今後につきましては、ホームページ等で広告募集はしておりますけれどもなかなか向こうから来るというものがほとんどありませんので、こちらから町に関係あるような企業等を訪問しながら徐々にふやしていければと考えております。

それから99ページの工事請負費につきましては、去年は北公園の園路の舗装の改修工事を行いました。ことしは北公園の園路灯、外灯の改修工事ということで内容は全く違うわけでございますけれども、ことしの分につきましては平成27年12月補正で同じく園路灯の改修工事の補正を行いました、そのとき3灯分を改修しております。こちらの当初予算に計上したのも同じく園路灯3基分を改修するという計画のものでございます。以上です。

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

○委員長（後藤 哲君） 羽川委員。

○羽川喜富委員 園路灯に関してはよくわかりました。先ほどの広告の内容ですけれども、5社が決まってあと新しく3社と。それは広告を出していただくと、残り何社張りつける状況の部分が残りますでしょうか、それだけお願いしたいと思います。

○委員長（後藤 哲君） 答弁願います。佐藤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長兼屋内温水プール館長（佐藤浩幸君） お答えいたします。

現在全部で16社の広告掲出の場所を確保しておりますので、今回3社決まれば残りが8ということになります。以上です。

○委員長（後藤 哲君） ほかに質疑ありませんか。5番安田委員。

○安田知己委員 1件だけお聞きします。

10ページに4節に屋内温水プールの使用料というものがあるんですが、これは前年度と比較して120万円ぐらいですか、少し予算がふえているんですけれども、これはやっぱりプールを使用する人がふえてきていると考えているのか、もしくは2階にもトレーニングセンターがあるのでそっちの方もふえてくると考えているのか、その辺の考えをちょっとお聞かせください。

○委員長（後藤 哲君） 当局、答弁願います。佐藤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長兼屋内温水プール館長（佐藤浩幸君） 5番安田委員にお答えいたします。

屋内温水プールの使用料の増につきましては、平成27度の見込みで屋内温水プールの個人利用、それからトレーニング室の利用が増加していることを見込んでの増額としております。以上です。

○委員長（後藤 哲君） 安田委員。

○安田知己委員 プールもトレーニング室も利用者がふえてきているから使用料として予算も上がってきているんだと思うんですけれども、まずでは、もともとこれを使っていたら町民の方に健康になってもらいたいと思っているんですけれども、平成28年度はどのような形で利用者をふやそうか、そういった考え方があるのであればその辺の考えを聞かせてください。あとは今、無料開放日とプールにありますけれどもその無料開放日、多分人がその日にはいっぱい来るんじゃないのかなと思うんですけれども、無料開放日のプールの使用量がふえているかどうか、ちょっとお聞かせください。70歳以上の方は今プールは無料で入れると思うんですけれども、70歳以上の方の利用者数というものをもしつかんでいるのであれば教えてください。

○委員長（後藤 哲君） 答弁願います。佐藤班長。

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

○スポーツ振興班長兼総合体育館長兼屋内温水プール館長（佐藤浩幸君） お答えいたします。

平成28年度の事業といたしましては、これまでもやってきておりますけれどもプールのPRということで、地区ごとにポスティング作業とかをしておりましたりプールの教室等も開催しながら、利用者の増に努めてまいりたいと思います。

それから、無料開放の部分でございますけれども一応平成27年度から70歳以上無料といたしまして、平成26年度と比較しますと約1,500人くらいの利用者の増を今見込んでおるところでございます。以上です。

○委員長（後藤 哲君） 安田委員。

○安田知己委員 そうですね、やっぱり無料になればそれだけ使う人がふえるということなので、やっぱり使ってもらうためのそういう無料の日もふやして、まず使ってもらっていいものだというのをわかってもらうのが必要なんじゃないかなというのを考えているので、ぜひそれは検討してください。

あと1つ、ちょっと小柄な女性からちょっと意見が最近多いんですけれども、利府町のプールをウォーキングに使いたいんだけどやっぱりあそこは泳ぐプールなので、どうしても深いと。深いというのは飛び込むためにはある程度深さがなければしょうがないと思うのであいう形になっていると思うんですけれども、ウォーキングのために歩くと小柄な女性は結構身長的に歩くのが大変だという意見もあるんです。だから、松森とか七ヶ浜のウォーキングしやすいところに行ってしまうとなんという意見もあるので、今子供さんプールで泳ぐとき足がつくようにちょっと高く下に台を敷きますよね。ああいったものだとちょっと高すぎるのかどうかわかりませんが、何かしらちょっと小柄な女性がウォーキングでも使えるような施策というものを、ぜひ検討してほしいということを最後に要望として話しておきます。以上です。

○委員長（後藤 哲君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（後藤 哲君） 質疑ありませんので、以上で生涯学習課の予算審査を終わります。

どうも御苦労さまでした。当局は退席願います。

ここで暫時休憩をします。再開は10時30分とします。

午前10時17分 休憩

午前10時28分 再開

○委員長（後藤 哲君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

それでは、審査日程表により**教育総務課の予算審査**を始めます。

内容の説明に先立ち、教育総務課長より本日出席している説明員の紹介をお願いいたします。

総務課長。

○教育総務課長（小幡純一君） 皆様、おはようございます。

本日出席しております教育委員会教育総務課の職員を紹介いたします。

初めに、教育長本明陽一です。（「引き続きどうぞよろしくお願いいたします」の声あり）

教育次長、松尾隆治です。（「よろしくお願いいたします」の声あり）

続きまして、学校教育班の職員を紹介いたします。

学校教育班長の高橋活博です。（「高橋活博です。よろしくお願いいたします」の声あり）

主幹の古澤晃一です。（「古澤晃一です。よろしくお願いいたします」の声あり）

主任主査の加藤典子です。（「加藤典子です。よろしくお願いいたします」の声あり）

次に、総務給食班の職員を紹介いたします。

総務給食班長の菅野 勇です。（「菅野 勇です。よろしくお願いいたします」の声あり）

主査の浅野智寛です。（「浅野智寛です。よろしくお願いいたします」の声あり）

技術主査の橋浦真徳です。（「橋浦真徳です。よろしくお願いいたします」の声あり）

参事兼学校給食センター所長の高橋 信です。（「高橋 信です。よろしくお願いいたします」
の声あり）

主事の内田由希子です。（「内田由希子です。よろしくお願いいたします」の声あり）

最後に、私、教育総務課長の小幡純一です。どうぞよろしくお願いいたします。

○委員長（後藤 哲君） 次に、所管事項の内容の説明をお願いいたします。教育総務課長。

○教育総務課長（小幡純一君） 初めに、委員の皆様には日頃より「町はひとつの学校」を基本理念のもと事業を執行しております教育行政の全般にわたりまして御理解と御協力を賜り、この場をおかりしまして、深く感謝申し上げます。

それでは、教育総務課関係の平成28年度当初予算の主なものにつきまして御説明申し上げます。

初めに、平成28年度利府町各種会計計予算の8ページをお開き願います。

10款2項小学校費の継続費の設定につきましては、平成28年度から事業を予定しております利府小学校校舎建てかえ事業に関しまして、円滑な事業を執行するため平成30年度までの継続経費を設定するものであります。詳細については、歳入歳出の内容で御説明申し上げます。

それでは、歳入につきまして御説明いたします。平成28年度利府町各種会計予算書説明書①

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

の一般会計の9ページをお開き願います。

13款1項4目1節教育費負担金155万1,000円ではありますが、学校管理下における児童生徒の災害に係る災害共済給付制度掛金の保険者負担分でございます。

次に、12ページをお開き願います。

15款1項3目1節公立学校施設整備費負担金6,017万5,000円ではありますが、これは平成28年度から事業を予定している利府小学校校舎建てかえ事業に伴う校舎増築相当分についての国庫負担金であります。事業期間は平成28年度から平成30年度までの3年間を予定しており、学校施設環境改善交付金の危険改築事業との併合事業となります。なお、補助算定割合につきましては増築相当分の面積に基準単価を乗じた額の2分の1であります。

次に14ページをお開き願います。

15款2項6目1節幼稚園就園奨励費補助金1,402万2,000円ではありますが、これは幼稚園に入園している幼児を持つ保護者の課税状況に応じて入園料、保育料の一部を補助し、保護者の負担軽減を図るための国からの補助金であります。

2節教育法関係補助金81万1,000円につきましては、要保護及び特別支援教育就学に対しての国からの補助金であります。

3節学校施設環境改善交付金6,721万円ではありますが、このうち危険改築事業の3,484万円は先ほど説明いたしました利府小学校校舎建てかえ事業の既存校舎免築相当分についての交付金であります。事業期間につきましては、先ほどと同じく3年間を予定しており、公立学校施設整備費負担金との併合事業となります。また、継続実施している大規模改造事業であります3,237万円につきましては、しらかし台中学校のトイレ改修事業についての交付金であります。

次に、19ページをお開き願います。

16款2項7目1節被災児童生徒就学支援事業費補助金72万9,000円ではありますが、これは被災により就学困難となった児童生徒に対して町が行う就学援助事業への補助金であります。

2節スクールソーシャルワーカー配置事業補助金399万1,000円ではありますが、今年度も児童生徒の不登校やいじめ、虐待等の生徒指導上の課題について学校だけでは対応できないケースも増加していることから、専門的知識を持ったスクールソーシャルワーカーを配置するための補助金であります。

次に、25ページをお開き願います。

21款4項3目7節学校給食費収入1億7,933万7,000円につきましては、小学校6校、中学校3校の学校給食費の収入であります。引き続き、児童生徒の適切な栄養価を維持するとともに、

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

食育と地場産品の使用を推進し、安心して安全な給食を提供してまいります。

続きまして、歳出について御説明申し上げます。

104ページをお開き願います。

10款1項1目教育委員会費70万1,000円につきましては、教育委員の報酬などであります。

2目事務局費8,775万2,000円につきましては、主に特別職の教育長と一般職の職員の人件費などで、前年度対比4.2%の減となっております。

次に、106ページをお開き願います。

3目学校教育費3億4,924万6,000円につきましては、学校における教育指導関係経費と学校教育班の職員人件費を計上しております。内容といたしましては、サポートティーチャー、特別支援助手、学校教育専門指導員などの報酬や各種業務委託料、学校教育班職員の人件費を計上しております。主な事業内容につきまして御説明申し上げます。

107ページをごらんください。

8節の報償費484万4,000円の主なものにつきましては、スクールソーシャルワーカー活用事業として、いじめ問題への対策や不登校児童生徒などの相談体制の強化を図るため383万円を計上しております。その下の13節委託料7,810万7,000円の主なものにつきましては、東部地区スクールバス運行事業となっており、児童生徒の通学の安全確保のため、6台のスクールバスを確保して運行するための業務委託料として5,265万1,000円を計上しております。

次に108ページをお開き願います。

19節負担金、補助及び交付金7,717万8,000円の主なものにつきましては、日本スポーツ振興センターへの負担金、私立幼稚園就園奨励費補助金、町立学校児童生徒大会参加費補助金及び私立幼児教育施設運営費補助金などであります。

その下の20節扶助費3,298万2,000円の主なものにつきましては、要保護及び準要保護認定を受けた児童生徒への支援費として1,278万8,000円を計上しております。また、町内に住む児童・生徒に対して教育に係る保護者の経済的負担軽減を図るため、学校徴収金支援事業に係る経費として930万円の計上と小中学校へ入学する際に運動着を支給する入学支援事業に係る経費として、小中学校合わせて803万8,000円を計上しております。

次に、小学校費関係について御説明申し上げます。109ページをごらんください。

10款2項1目学校管理費3,312万4,000円につきましては、小学校6校における学校教育全般の管理に要する経費であります。

次に、110ページをお開き願います。

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

2目教育振興費1,335万6,000円の主なものにつきましては、小学校での教育活動に要する消耗品や教育用備品の購入等に要する経費であります。

次に111ページをごらんください。

3目学校施設費7億1,593万4,000円につきましては、利府小学校校舎建てかえ事業に関連する委託料、工事請負費と小学校6校の施設管理等に要する経費で、前年度対比71.6%の増となっております。

学校施設費の内訳といたしまして13節委託料1,799万2,000円の主なものは、利府小学校校舎建て替え事業に関連する委託料業務4件と、学校施設等の維持管理委託業務13件であります。

なお委託料につきましては、太陽光発電設備設置事業と屋内運動場天井等落下防止改修事業が終了したことにより、前年度対比75.3%の減となっております。

次に112ページをお開きください。

14節使用料及び賃借料1億3,958万4,000円につきましては、前年度対比91.8%の増となっております。内容といたしましては、利府小学校校舎建てかえ事業に伴う仮設校舎の賃借料と債務負担を設定している教育用コンピューター及び校務用コンピューターの賃貸借料、利府小学校及び利府第三小学校の仮設校舎の賃借料であります。

次に、113ページをごらんください。

15節工事請負費5億1,001万円につきましては、前年度対比121.3%の増となっております。内容といたしましては、利府小学校校舎建てかえ事業に関連する工事5件と、利府第三小学校LED照明灯設置工事及び学校施設等維持補修工事であります。

次に、114ページをお開きください。

一番上の22節補償補填及び賠償金900万円につきましては、利府小学校校舎建てかえ事業の造成工事に伴う電柱施設の補償金であります。

次に、中学校費関係について御説明申し上げます。

10款3項1目学校管理費1,898万2,000円につきましては、中学校3校における学校教育全般の管理に関する費用であります。

次に、115ページをごらんください。

2目教育振興費608万3,000円の主なものにつきましては、中学校での教育活動に使用する消耗品や教育用備品の購入等に要する経費であります。

次に、116ページをお開き願います。

3目学校施設費1億7,537万5,000円につきましては、しらかし台中学校トイレ改修工事及び

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

中学校3校の施設管理等に要する経費で、前年度対比60.1%の減となっております。減額の主な理由は、平成27年度に太陽光発電設備設置事業と屋内運動場天井等落下防止改修事業が終了したことによるものであります。

学校施設費の内訳といたしまして、13節委託料930万6,000円につきましては、しらかし台中学校トイレ改修工事施工管理業務委託料と、中学校3校の施設管理等に要する経費で、前年度対比60.8%の減となっております。

次に、117ページをごらんください。

14節使用料及び賃借料1,052万5,000円につきましては、債務負担に設定している教育用コンピューター及び公務用コンピューターの賃借料となっております。

15節工事請負費1億2,835万5,000円につきましては、しらかし台中学校トイレ改修工事と中学校施設の位置補修工事となっております、前年度対比66%の減となっております。

次に、学校給食関係について御説明申し上げます。

128ページをお開き願います。

10款5項4目学校給食施設費5,055万円につきましては、みんなのお昼キャロット館とみんなのお昼ポテト館の維持管理に要する費用であります。11節需用費3,356万円の主なものにつきましては、施設の光熱水費と修繕料であります。

次に、129ページをごらんください。

13節委託料710万9,000円は施設保守点検業務委託に関する経費を計上しております。

次に、130ページをお開き願います。

14節使用料及び賃借料649万3,000円は、主に施設で使用します調理機器等の賃借料であります。

131ページをごらんください。

15節工事請負費177万4,000円は、キャロット館ポテト館の高圧電気設備改修工事であります。

5目学校給食費2億5,319万3,000円につきましては、11節需用費1億8,109万3,000円は給食の食材を購入するための経費と13節委託料7,200万円は学校給食費の調理、配送等に要する経費であります。

以上で教育総務課関係の予算の概要説明を終わらせていただきます。御審議のほどよろしくお願いたします。

○委員長（後藤 哲君） 内容の説明が終わりましたので、直ちに質疑を行います。質疑の発言を許します。質疑ありませんか。1番鈴木晴子委員。

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

○鈴木晴子委員 2点お伺いいたします。

まず、106ページお願いします。

10款1項3目1節の報酬なんですけれども、教育相談員1名分とあって240万円なんですけど、昨年の180万円ということで、60万円ふえております。こちらは回数がふえたのか、お伺いしたいと思います。

2点目が114ページお願いします。

10款3項1目の同じく報酬なんですけれども、学校図書業務員が3名分ということになっていたんですが、昨年度は2名ということだったのでこちら1名ふえたかと思うんですが、学校名がわかれば教えていただきたいなと思いました。以上です。

○委員長（後藤 哲君） 当局、答弁願います。高橋班長。

○学校教育班長（高橋活博君） 1番鈴木晴子委員の質問にお答えします。

まず第1点目でございますが、教育相談員の報酬の額がふえているということでございますが、こちらについては平成28年度業務内容について最近の学校関係の問題、不登校等の対策等一応ふえてございます。その対応策といたしまして教育相談員の業務内容をそちらの不登校対策そういう間の業務もやっていただくということで、報酬の額を上げる形にしてございます。

第2点目の学校図書業務員の報酬が2人から3人になってございますが、今現在小中学校1人ずつ学校図書業務員ということで配置してございますけれども、こちらについては業務員に町職員が1名そちらに入っておりますので、その方の分の1名を臨時職員ということで予算を計上してございます。以上でございます。

○委員長（後藤 哲君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（後藤 哲君） 質疑ありませんので、以上で教育総務課の予算審査を終わります。

どうも御苦労さまでした。当局は退席願います。

ここで暫時休憩をします。再開は11時05分とします。

午前10時49分 休憩

午前11時01分 再開

○委員長（後藤 哲君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

それでは、審査日程表により会計室の予算審査を始めます。

内容の説明に先立ち、会計管理者より本日出席している説明員の紹介をお願いいたします。

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

会計管理者。

- 会計管理者兼会計室長（大友政一君） お疲れさまでございます。それでは、本日出席しております会計室の説明員を紹介いたします。

初めに、会計班長の鈴木由美です。（「鈴木です。どうぞよろしくお願ひいたします」の声あり）

主査の大枝大将です。（「大枝大将です。よろしくお願ひします」の声あり）

私、会計管理者兼会計室長の大友政一です。よろしくお願ひいたします。

- 委員長（後藤 哲君） 次に、所管事項の内容の説明をお願いいたします。会計管理者。

- 会計管理者兼会計室長（大友政一君） それでは、会計室の平成28年度当初予算について御説明いたします。

初めに、歳入であります。

利府町各種会計予算説明書①一般会計の24ページをお開き願ひます。

21款2項1目預金利子の1,000円につきましては、歳計現金等の運用により発生する利子でございます。

次に、歳出でございます。

32ページをお開き願ひます。

2款1項2目会計管理費でございますが、本年度の予算額は3,523万7,000円で、前年度の比較で50万1,000円の減額となっております。その主なものは、2節給料から4節共済費までの職員人件費の減額によるものでございます。

9節旅費につきましては、前年度と同額を計上しており、11節需用費につきましても前年度同等の予算を計上しております。

以上が平成28年度の会計室の当初予算でございます。御審議のほどよろしくお願ひいたします。

- 委員長（後藤 哲君） 内容の説明が終わりましたので、直ちに質疑を行います。

質疑の発言を許します。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

- 委員長（後藤 哲君） 質疑がありませんので、以上で会計室の予算審査を終わります。

どうも御苦労さまでした。当局は退席願ひます。

監査委員事務局、選挙管理委員会事務局の審査を行いますので、そのままお待ち願ひます。

それでは、審査日程表により **監査委員事務局、選挙管理委員会事務局の予算審査**を始めます。

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

内容の説明に先立ち、監査委員事務局、選挙管理委員会事務局長より本日出席している説明員の紹介をお願いいたします。局長。

- 監査委員事務局長兼選挙管理委員会事務局長（鈴木正敏君） それでは、本日出席しております監査委員事務局並びに選挙管理委員会事務局の職員を御紹介いたします。

主査の蜂屋雄輔でございます。（「蜂屋です。よろしくをお願いいたします」の声あり）

私、事務局長の鈴木正敏です。どうぞよろしくをお願いいたします。

- 委員長（後藤 哲君） 次に、所管事項の内容の説明をお願いいたします。監査委員事務局選挙管理委員会事務局長。

- 監査委員事務局長兼選挙管理委員会事務局長（鈴木正敏君） それでは、平成28年度の当初予算につきまして、予算説明書の①により御説明いたします。

初めに、選挙管理委員会事務局の当初予算につきまして御説明いたします。

歳入予算から御説明をいたします。

20ページをお開きください。

16款県支出金3項委託金1目総務費委託金5節選挙費委託金といたしまして、宮城海区漁業調整委員会委員選挙の選挙人名簿と在外選挙人名簿の調製費を前年同額で計上いたしております。加えまして、本年7月に任期満了を迎えます参議院議員の選挙費用として交付される委託金を計上いたしております。

次に、歳出予算を御説明いたします。

45ページをお開きください。

2款4項1目選挙管理委員会費です。予算額は前年度より5万3,000円多い562万2,000円でございます。増額の主な理由につきましては、農業委員会委員選挙制度がなくなったことによりまして選挙人名簿の調整経費を減額をいたしました。職員人件費がふえたことにより全体で増額になったことによるものでございます。ここには選挙管理委員会委員の日額報酬や選挙人名簿の処理委託料のほか、事務局職員1名分の人件費など選挙管理委員会の運営に要する費用を計上いたしております。

46ページをお開きください。

2款4項2目常時啓発費です。予算額は前年度より3,000円ほど多い27万8,000円でございます。ポスターコンクール記念品や成人式で配りますパンフレットの印刷費など、啓発に要する費用を計上いたしております。

2款4項3目参議院議員選挙費です。予算額は1,271万2,000円でございます。本年7月25

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

日に任期満了を迎えます参議院議員の通常選挙に当たっての投票管理者等の報酬、事務従事者の手当など、選挙事務に要する費用を計上いたしております。

以上が選挙管理委員会事務局の予算でございます。

次に、監査委員事務局の当初予算につきまして御説明いたします。

55ページをお開きください。

2款7項1目監査委員費でございます。予算額は前年度より160万少ない1,921万5,000円でございます。減額の主な理由は、人事異動によりまして職員人件費が減額になったことによるものでございます。ここには、例月出納検査や決算審査、定期監査等に伴います監査委員の日額報酬のほか宮城黒川地方町村監査委員協議会の負担金や、事務局職員2名分の人件費など監査事務に要する費用を計上いたしております。

以上が監査委員事務局及び選挙管理委員会事務局の当初予算でございます。御審議のほどよろしく願いいたします。

○委員長（後藤 哲君） 内容の説明が終わりましたので、直ちに質疑を行います。

質疑の発言を許します。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（後藤 哲君） 質疑がありませんので、以上で監査委員事務局、選挙管理委員会事務局の予算審査を終わります。

どうも御苦労さまでした。当局は退席願います。

引き続き議会事務局の審査を行いますので、そのままお待ち願います。

それでは、審査日程表により、**議会事務局の予算審査**を始めます。

内容の説明に先立ち、議会事務局長より本日出席している説明員の紹介をお願いいたします。

阿部局長。

○議会事務局長（阿部善男君） 改めまして、おはようございます。

それでは、本日予算審査に当たりまして説明員として出席をしております職員を御紹介いたします。

初めに、主任主査の櫻井 渉でございます。（「櫻井です。よろしく願いします」の声あり）

次に、記録席におります主事の竹内春菜でございます。（「竹内です。よろしく願いします」の声あり）

そして次に、私、議会事務局長の阿部善男でございます。よろしく願いいたします。

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

○委員長（後藤 哲君） 次に、所管事項の内容の説明をお願いいたします。議会事務局長。

○議会事務局長（阿部善男君） それでは、平成28年度議会事務局当初予算の説明をさせていただきます。

平成28年度利府町各種会計予算説明①の27ページをお開き願いたいと思います。

1款1項1目議会費1億2,491万2,000円でありますけれども、前年度対比1,079万7,000円の減、8%の減額となっております。減額の主な理由であります、2節給料及び3節職員手当等並びに4節共済費の職員人件費の減と議員共済組合負担金の減額によるものです。職員人件費の減につきましては、退職職員分の減額計上でございますが、予算上の措置であります。事務局職員の減を意味するものではございません。また1節報酬につきましては、前年度予算において議員改選まで5カ月間を1名欠員で予算計上しておりましたが、新年度では定数どおりの人数で計上しておりますことから、報酬、期末手当等は昨年度より1名分の増額計上としております。

それでは、節ごとに御説明を申し上げます。

1節報酬につきましては、議員皆様の報酬といたしまして前年度対比110万9,000円の増で、議員18名分の5,060万4,000円を計上しております。

2節給料につきましては、225万1,000円の減で1,075万9,000円を、3節職員手当は118万7,000円減の2,371万9,000円を計上しております。減額の主な要因は退職職員の減に伴うものであります。

4節共済費は1,026万4,000円の減の2,427万3,000円を計上しております。減額の主な要因は、議員共済組合負担金の市町村負担割合の変更及び退職職員の減に伴うものであります。

9節旅費であります、昨年度と同額の278万2,000円を計上しております。主な内容は、定例会を初め各常任委員会の日当、費用弁償、先進地視察研修及び職員の随行旅費でございます。

10節交際費であります、議長交際費といたしまして実績を踏まえ昨年度と同額の35万円を計上しております。

11節需用費につきましては36万1,000円の減の145万3,000円を計上しております。減額の主な理由は、議員改選に伴う新議員の作業服や書籍購入の減によるものでございます。また、印刷製本費につきましては前年度並みの計上としております。

13節委託料につきましては、11万2,000円の減の209万9,000円を計上しております。減額の主な理由は、昨年の6月定例会から配信を開始しております議会インターネット中継に伴う機器設置業務委託が完了したことにより、今年度は減額となったものでございます。

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

14節使用料及び賃借料につきましては、196万8,000円増の208万9,000円を計上しております。増額の主な理由は、開庁以来14年度を経過した議場システムが経年劣化により故障等を繰り返しており、今後急速に故障を繰り返す可能性が高いことから新たなシステムを賃貸借事業により導入するものでございます。また、先進地視察研修に伴う高速道路の料金、そして駐車場代でございます。昨年度と同様に計上してございます。

なお、議場システム機器賃貸借事業につきましては、現年度予算を除き平成23年度まで債務負担行為を計上しておりますので、155ページを御参照をいただきたいと思っております。

最後になりますが、19節負担金、補助及び交付金であります。32万円増の678万4,000円を計上しております。増額の主な理由は10月10日の富谷町の市制施行により構成議会の減に伴う宮城黒川地方町村議長会の負担金の増でございます。平成28年度は上半期分の負担増でございますけれども、平成29年度は上半期を踏まえて増額となる見込みでございます。

以上が議会事務局の平成28年度の当初予算の内容でございます。御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○委員長（後藤 哲君） 内容の説明が終わりましたので、直ちに質疑を行います。

質疑の発言を許します。質疑ありませんか。12番永野委員。

○永野 渉委員 最初で最後の質問になるかと思いますが、職員の人員配置、今まで4名だったのが3名ということで予算化されておりますけれども、局長よりも副町長人事権あるのかないのかわかりませんが、これから議会改革等非常に職員の人たちにも頑張ってもらわなければならないことになっていくだろうと予想されますが、3人でよろしいのでしょうか。それとも、6月当たりの補正でふやすとかそういったこともお考えなのか、ちょっとお伺いしたいと思います。

○委員長（後藤 哲君） 当局、答弁願います。阿部局長。（「なんだ、副町長と言っている」の声あり）

○議会事務局長（阿部善男君） 永野委員にお答えを申し上げます。

先ほど私から御説明を申し上げたところでございますが、こちらはあくまでも退職職員の減ということで減数での予算配置となります。ということで、冒頭でも話したんですがあくまでも予算上の措置であるということで、事務局職員数の減を意味するものではないということで、冒頭にお話ししたとおりのことでよろしいのではないかと思います。

○委員長（後藤 哲君） 副町長。

○副町長（伊藤三男君） それではお答え申し上げます。

平成28年3月予算審査特別委員会会議録（3月9日水曜日分）

職員の関係でございますが、ちょっと頭にふっと思い浮かんだのがありました。実は私も何年前か前、議会の局長をやらせていただきました。そんな当時から議会の様子をいろんな議員の方々のいろんな改革に取り組む姿勢、昔と相当違ってきているというものは理解しております。私も局長をやっていた時代は、監査の事務局もその当時局長も兼務していたと。その当時は議会もこのとおりのいろんな機械化が進んでいませんでした。会議録を起すのにも録音テープからマイクロフォンで聴取をして、それを手書きで会議録を作成した時代でありました。また、監査についてもいろんな今と同じように定期監査、それから決算審査いろんなことをやったわけですが、その当時は大変3人で忙しかったなという思い出が頭の中に浮かんでまいりました。そのことを考えますと、先ほど局長がお話し申し上げたとおりでありまして選任の方が3人ということ、また予算上の措置でここには書いていないですが退職された再任用の方々、局長はそれを想定してお話申し上げているということでございます。そういうことも含めまして、これから事務局を通じて議会のことを相談をしてまいりたいと考えています。以上でございます。

○委員長（後藤 哲君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（後藤 哲君） 質疑がありませんので、以上で議会事務局の予算審査を終わります。

どうも御苦労さまでした。当局は退席願います。

それでは、最終日に総括して質疑する事項の取りまとめ並びに現地調査箇所の選定を行います。御意見ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（後藤 哲君） 総括質疑並びに現地調査がないようですので、これで本日の予算審査特別委員会を散会します。

なお、11日は午前9時30分から特別委員会を再開しますので、御参集願います。

どうも御苦労さまでした。

午前11時24分 散会

上記会議の経過は、事務局長阿部善男が記載したものであるが、その内容に相違がないことを証するため署名する。

平成28年3月9日

委員長